

星屑

May. 06

No. 374



「俵山に昇る月」 KCAO

俵山に昇る満月

高田さん撮影

熊本県民天文台

☆北天竺紀行（その3）☆

白鳥

4. ホテル着

次のホテル、そこそ僕が泊まる予定のホテルだった。実はこの間、ある考えが頭の中で渦巻いていた。「泊まれなかつたらどうしよう?」いや、これまでの海外・国内旅行でそんなことはなかったのだが、ここはインドだ。何が起こっても不思議じゃない。。。。。そんな思いを振り切るようにホテルに入っていった。10人弱がバスを降りてきた。どうやら同じホテルに泊まる予定の連中らしい。入口を入って左に曲がった突当りにフロントがあった。フロントには3人ほどの男が働いていた。一人は東洋系、モンゴロイド? 東洋系ロシア人?といったところ、こいつが妙に横柄で残りの二人のインド人を顎で使っているだけじゃなく、客にも横柄。この辺りから「臨戦態勢」に入る。いやな予感がしたので、他の客にどんどん先を譲る。つまり、他の客をさばけさせる。どんどん客がさばけていくて、自分の部屋に消えていく。さあ、客もいなくなったり自分の番だ。名前と国籍を告げるが「おまえの部屋はない。」やはりな。嫌な予感は見事に的中してしまった。昔から第六感だけは不思議と当たる。今回は外れてほしかったが。ここで普通なら折れるかも知れない。まして、英語でのトラブルのやりとりに慣れていない平均的な日本人なら。でも、相手が悪かったな。こちとら、大学時代から英語でのけんかには慣れているんだ。なんせ、上がアメリカ人で議論するのが当たり前と思っている相手だったから毎日のように英語でやりあっていたからな。

「いや、シンガポールから電話して確認したときはあると言っていたぞ」「いや、名前はない」らちがあかない。リストを見てもたしかにリストに載っていない。「だいたい、そのリストは何だ。手書きでしかも同じリストが金太郎飴のよう出てくるのはどういうことだ」「毎日来るのを書き改めている。隣のホテルと間違えているんじゃないかな? 隣のホテルに行け」「そういうのなら、ここから隣のホテルに電話しようか。隣のホテルは何番だ?」「そんなことは自分で調べろ」「あっそ。じゃ、自分で調べるよ。ガイドブックに載っていたな。。。。。」「隣のホテルのフロントも名前が載っていないと言っているよ。代わろうか? ?」こんなこともあろうかと日本で契約していった国際携帯電話がさっそく役に立った。携帯電話がなければ、とぼとぼと隣のホテル(歩いて30分ほどかかるらしい)まで行って交渉することになったろう。「そもそもシンガポールからかけたこの電話番号はここなのだろう?」隣のホテルと一緒にこのホテルの電話番号も確認する。「そうだが、現におまえの名前はこのリストにはない」「お前が手書きしているリストなど信用できるか。元を見せろ。」と、ここでもうひとつ手を打っていたことを思い出した。「国際会議から送られてきたメールは全て自分のメールボックスに送ってきた。そこにホテルからの確認のメールと信販会社からの宿泊代引き落としのメールがあるから、パソコンを使わせろ。」「ここにはパソコンはない。」「嘘をつけ。後の部屋から印刷したものをもって来たろう。その部屋にはパソコンがあるに違いない。使わせろ。」「あれはだめだ。」だんだん、べらんめえ調に

なっていく。今にもつかみかからんとするのを、他のインド人が間に入ってくる。「まあまあ、落ち着いて」

そこに次のバス到着。あれっ？僕らが乗ったのが最終バスじゃなかったの？また、新しい客がどやどや降りてきた。予定狂う。さすがに今度のは客が少なくて、すぐにさばけていく。ところが、ここでトラブル発生。スペインからの客にも部屋がなかった。スペインの兄ちゃん。人がいいのか。ちょっと困っている。そこにすかさず分け入る。「あなたも部屋がないのか。じつは僕もなくて困っていたんだ。」団体交渉に巻き込ませる。フロントもこれには困ったのかスペインの兄ちゃんに鍵を渡す。「おいおい、そいつは料簡がちがやあしねえか？あいつには渡して、俺には渡さねえとはよもや言わねえだろうな？」フロントもしぶしぶ鍵を渡す。粘り勝ち。早速、撤回されないうちにと宿泊カードを書いていると、若いフロントとの会話が耳に入ってくる。「大丈夫。問題ない。」「てめえ、何が問題ないだ。ふざんじやねえぞ。問題おおありだろう。」つかみかかろうとしたところに、またさつきの若い兄ちゃんが止めに入る。

さてさて、こんなやりとりで1時間も使ってしまった。いまは、夜中の2時。日本だと午前3時半？眠い。あれっ？スーツケースは？さっきベルボーイが持って行ったな。どこだ？ ホテルの片隅に他のスーツケースと積まれているのを発見！！持って行こうするとベルボーイが飛んできた。「どこの部屋だ？持って行くよ」「いや、引きずっといけば同じ階なんだからそれには及ばない」「これが俺たちの仕事なんだ。仕事をさせてくれ。」あっそと部屋に帰る。すぐにベルボーイ『達』到着。どうして一人で来ない？？「持ってきたぞ」「ありがとう」ベルボーイ『達』、なかなか帰らない。「じつは」手を出す。「ああそうかチップか。日本ではチップを払う習慣がないからうっかりしていたよ」(というよりも、10mほど引きずっとだけのに払えるかというのが本音だったが)「悪い悪い。あれっ？ インドに着いたばかりで細かいのがないから、後でまとめて払うよ」「大きいのでもいいよ。円でもドルでもユーロでも」といってドルやユーロの金額の大きな札を見せ出す。「ああそう、じゃ、これでいい？」といって手持ちで一番小さかった1000円札を渡す。やれやれ、まだインドもほんの序の口。先が思いやられる。。。。。 (続く)



図1 部屋でもスーツケースに鍵が必要品



図2 ホテルの窓から見た景色。

なんかやっぱり烟っている

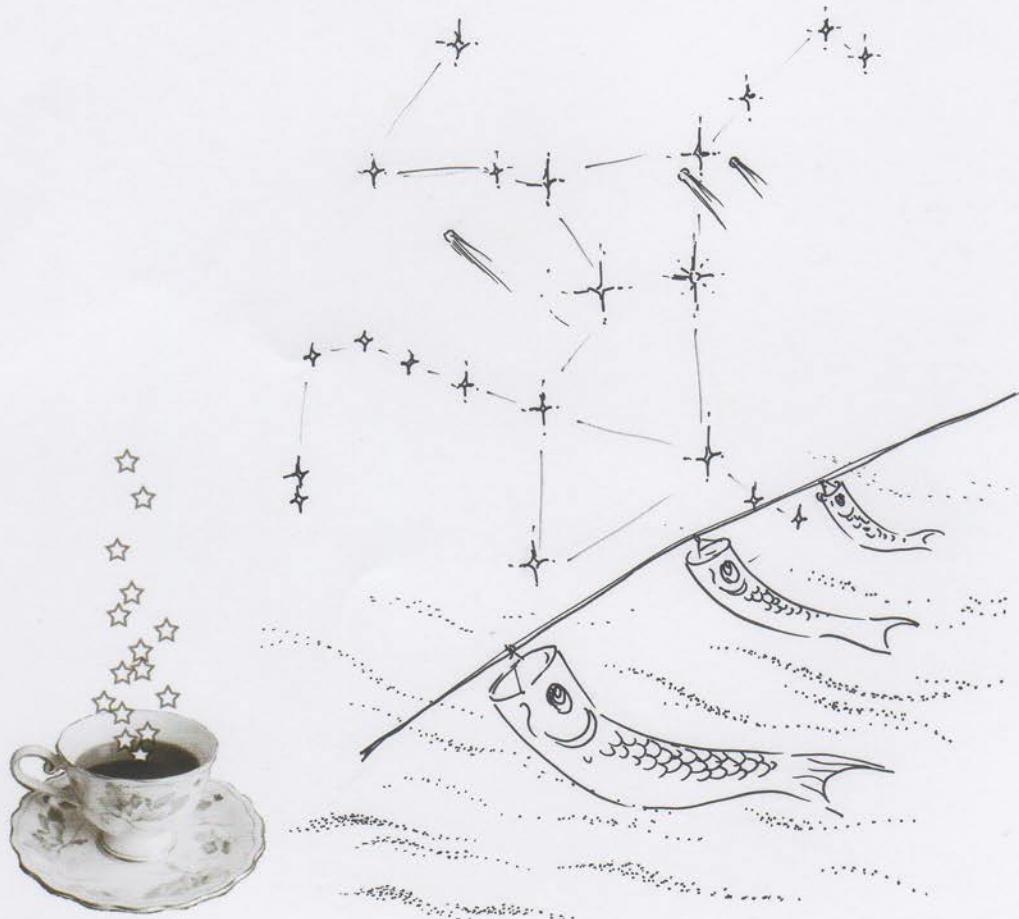
ちょっと一眼

Poem & Illustration

なんだか最近お天気が悪いです。いえ、何も雨が悪者だと言っているわけではありません。でも、見事なまでの連日の曇り空。しかもたまの晴れ間ときたら抜群の透明度の悪さ。もうずいぶんまともな星空を見ていらないような・・・春になってシーディングのよい空を期待していたのに・・・

赤斑が2つ見えるという木星もまともに見てないし、話題のシュワスマン・ワハマン彗星もまだ見てない・・・前号で書いた系外銀河なんて夢のまた夢状態・・・何しろ月すらまともに見えてないんだもの・・・ああ、いつにならスカッときれいな星空にお目にかかるのやら。

なんて言ってる間に梅雨に突入、なんてことにだけはなってほしくないなあ。



五月の空で

さあざあ雨が降ってたから
散歩道の川はすっかり速い流れになってる
力なくぶら下がったままのこいのぼりが
びしょぬれの洗濯物になって
うなだれて

涙を乾かす風を まってる

(つよく かしこく すこやかに と)

五月五日の晴れ渡った空に
花嫁の冠を横切って
勇者の腰の辺りに並ぶ
あの彗星のように

輝いて
力強く尾をたなびかせて
空を泳ぎ渡ることを夢見て

太陽の風を まってる



By Dio

2006年3月の県民天文台～運営日誌より～

開台率 12日/13日=92.3% 一般来台者数 76名 会員来台 25名

日付	天気	来客数	担当運営	記事
3日 (金)	晴	0人	小林J、西嶋	夕方から雲がでて9時頃までずっと星が見えたり隠れたり。月・土星手持ち撮影 Tsu またまたスカイセンサー2000PCのテスト。パルス数は7200。でも、エンコーダーをつないでも少しずつずれてしまい、うまく導入できません。パルスを取りこぼさないよう変換回路を加えてみましたが、結果は大きくは変わりませんでした。なぜ??? 何か設定で間違っているところがあるのか?このスカイセンサー自身が少しおかしいのか?...
4日 (土)	快晴	豊野少年 自然の家、 豊野緑の 少年団 6 0名	Tsu、中 島、西嶋、白 鳥、小林J、 鹿釜	41cmで月、シリウス、ベテルギウス、土星。 電子紙芝居 月の女神をほしがった巨人、オリオンとサソリ よい空でしたがとても寒く、小さいお子さんにはつらかったようです。 鹿釜さん送別会(1) ケーキとたこ焼きおいしかったです おいしいお酒をいただきました。 宇土市民会館 宇土ロータリークラブ20周年 で発表「星空の見える町づくり」Tsu
5日 (日)	晴れのち くもり	一家族 4 名	TSU	月、シリウス、土星、レグルス 電子紙芝居、M5ロケットうちあげ、星空クイズ スカイセンサーのテストを始めたらお客様が 来台。解説しているうちにくもがひろがってし まった。
7日 (火)	晴れ	なし		お月様撮りました。(西嶋) 月 Tsu スカイセンサー2000PCのテスト もう一台「スカイセンサー2000」を借りて きて比較テスト。こちらでもエンコーダからの パルスが正確に伝わらない障害が起こります。 どうやらスカイセンサー2000シリーズのエン コーダ信号読みとり部は低いレベルやノイズ の混じったパルスに対応できにくい仕様では ないかと想像しています。アストロスケールでは 取りこぼしがありませんから・・・こまつな あ・・・!
9日 (日)	雨		Tsu、富永	紙折り機が持ち込まれたので調整。あちこち清 掃・調整してどうにか動くようにしました。こ

				れで紙折りが楽になるといいのですが・・・
10 日 (金)	快晴	0人	小林J、西嶋	見事な晴天、きれいです。 でも誰も来ない。
17 日 (金)	薄曇り	0人	西嶋、小林J	晴れて星が見える・・・と思ったら、薄雲がわ いたり。でもトラペジウムのEとFがきれいに 見えていました。来台者全くなし。どうしたの かなー。
19 日 (日)	晴れ	2人	艶島、高田、 小林M	リゲル、M45、M42、シリウス、土星
24 日 (金)	晴れ	5名 + 梅 木さん	小林J、西嶋	土星、M42、おおいぬ145 熱心な親子2 組、どちらもリピーターさんです。今日の見え 方は黄砂の影響でいまひとつですが、楽しんで いかれました。
25 日 (土)	晴れ	3人	中島	シリウス、M42、ベテルギウス、土星、ミザー ルとアルコル 土星のケータイ写真撮影で結構 盛り上がる。きっちり写って大感激の様子でした。
26 日 (日)	曇り	0	艶島	朝は雨、午後から回復し始め夕方は青空。でも 公開時間には雲が広がってしまった。
31 日 (金)	晴	1人(常連 さん)	西嶋、高田	月、土星、M48、M67,M35、シリウス 夜桜に2日月がとってもきれいでした。天文台 脇の桜で宴会もあっていました。今日から高田 さんが金曜日の運営に移ります。

B5のたわごと

春に三日の晴れ間無しと言いますが、本当に天気悪い日が多いですね。しかも熊本では黄砂も降っていて、晴れていても霞が掛かったような空で、まともに星空が見られない状態です。春の風物詩?とはいえ、黄砂は勘弁してほしいです。気のせいか、年々酷くなっているよう…。さて、気を取り直して、お花見は如何だったでしょうか。私は満開間近に雷雨だったりと散々でしたが、時間を見つけては桜の写真を撮っております。市内は散り始めているので、今度は阿蘇に出かけて行こうかと考え中です。でも車で出かけると花見の日本酒が…。出がらしのお茶でも持ってこかな…。

☆☆73P/シュワスマン・ワマン彗星の見頃は、ゴールデンウイークが最適のようですよ☆☆

☆☆☆ 平成17年度の会費納入をお願い致します ☆☆☆

☆ 5月の天文現象＆行事☆

- 2日（火） 八十八夜
- 3日（水） はくちょう座ζが極大（7.6～14.7等）
- 5日（金） 上弦（14：13） 木星が衝（08:41 -2.5等 視直径44.6"）
- 6日（土） みずがめ座η流星群が極大（出現期間 4月25日～5月10日）
立夏（りっか…太陽の光熱いよいよ強く、夏の始まり）
- 9日（火） ヘルクレス座τが極大（6.8～13.7等）
- 12日（金） 73P/シュワスマン・ワマン彗星のC核が地球へ最接近（0.079AU）
- 13日（土） 満月（15：51）
- 14日（日） 73P/シュワスマン・ワマン彗星のB核が地球へ最接近（0.067AU）
火の君総合文化センターにて熊本県民天文台総会開催（10：00～）
- 18日（木） 73P/シュワスマン・ワマン彗星のG核が地球へ最接近（0.049AU）
- 20日（土） 下弦（18：21）
- 21日（日） 小満（しょうまん…陽気が良くなり万物が満ちる）
- 23日（火） うしかい座α流星群の出現の可能性（22日～23日）
- 26日（金） おおぐま座Sが極大（7.4～12.7等）
- 27日（土） 新月（14：26）
- 31日（水） 小惑星ベスターの食（福岡：暗縁からの潜入 21:55 → 22:39）

特定非営利活動法人熊本県民天文台機関誌 「星屑」 2006年5月号 通巻374号

発行所 熊本県民天文台事務局 〒861-4226

熊本県下益城郡城南町塚原古墳公園内 熊本県民天文台

TEL 0964-28-6060

振替口座 01700-5-105697

NPO熊本県民天文台事務局

ホームページ <http://astro.magma.ad.jp/>

メーリングリストの加入申し込み受付中 kcaohige@kcaohige.com 中島まで